



Monobe Times

教育目標

- 心情豊かな人
- 自ら学ぶ人
- 勤労を尊ぶ人
- よく考えて行動する人
- 国際社会に貢献する人

〒321-4511 栃木県真岡市高田1838

TEL 0285-75-0008

HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/monojhsc/>

ホームページで学校の様子を紹介しています。
ぜひご覧ください。



真岡市立物部中学校

学校だより

令和6年度 第6号

令和6年10月発行

校長室から

読書の秋

校長 柳 利道

「読書の秋」の由来は、中国の唐時代の詩人 韓愈（かんゆ）〔768～824年〕が読んだ漢詩が元になっていると言われています。

符読書城南

時、秋にして積雨(せきう)霽(は)れ
 新涼(しんりょ) 郊墟(こうきょ) に入(い)る
 灯火(とうか) 稍(ようや) く親しむ可(べ)く
 簡編(かんぺん) 卷舒(けんじょ) す可(べ)し
 出典:韓愈「符読書城南」(『全唐詩』341巻)

<訳>

秋の長雨もやみ空が晴れ渡る頃
 初秋の涼しさが郊外の丘にも広がり始める
 秋の夜にはようやく灯りを親しむことができるので
 書物を広げて読書を進めることができる

この漢詩から、「灯火(とうか)親しむべし」という言葉がやがて日本に伝わり、「秋の夜は灯りをともして読書をするのにふさわしい」というイメージになったと言われています。

<読書週間の歴史>

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。

そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。

しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことはわかりありません。暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

(公益社団法人 読書推進運動協議会HPより)

さて、読書には、左の欄のような効果があると言われています。

<読書の効果> 出典:Gakken-

- ① 会話力や文章力の向上
- ② ポキャブラリーが増える
- ③ 教養や知識が身につく
- ④ 想像力が豊かになる
- ⑤ アイデアが得られる
- ⑥ 色々な話題を話せる
- ⑦ ストレス解消

また、第78回の読書週間の標語は、「この一行に逢いにきた」です。学校でも、桜町祭終了後、読書週間を設定し、多様な考えや物語に触れる機会を設定し、豊

かな学校生活につながるよう指導したいと思います。

真岡市の「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」複合交流拠点施設 monaca も、令和7年1月25日(土)に開館する予定です。さらに、生徒たちが読書に触れあえる機会となるようにしたいと考えています。



◇下野新聞社出前授業◇

9月11日(水)の3年1組の国語の授業に、下野新聞社の記者を講師に迎えて、新聞記事の書き方についての出前授業を行いました。新聞を読み、見出しや記事の書き方について、学びました。生徒たちも、新しいことを知り、真剣に授業に取り組んでいました。



新聞社の記者



記事を書いています

◇郡市新人各種大会◇

9月19日(水)に陸上競技、27日(金)、28日(土)に新人各種大会が開催されました。陸上競技では、県大会に2名、卓球では、女子団体、女子個人2名が県大会に進出しました。県大会には進めませんでした。野球部、サッカー部、バレーボール部、卓球部(男子)も総合体育大会の時よりも成長の跡が見られる試合となりました。県大会に出場した選手たちの活躍に期待したいと思います。県大会は、陸上競技10月15日(火)、卓球女子団体10月18日(金)、女子個人19日(土)に開催されます。



特設陸上競技部



野球部



サッカー部



バレーボール部



卓球部(女子)



卓球部(男子)

◇芳賀地区音楽祭◇

9月25日(水)に芳賀地区音楽祭が開催されました。吹奏楽部と特設合唱部による演奏が行われ、特設合唱部が見事「金賞」を獲得し、中央祭進出を決めました。中央祭進出は平成22年度以来です。合奏の部は、惜しくも「銀賞」でした。しかし、いずれも素晴らしい演奏でした。



特設合唱部



学校で結果を聞いて...

◇お願い◇

物部中学校は緑豊かで、過去には全国学校緑化コンクールで特選をとったこともあります。しかし、近年は、生徒の減少もあり、樹木の剪定、草木の管理が困難な状況にあります。つきましては、剪定作業や、草刈りなど庭園の管理などボランティアとして協力していただける方がいらっしゃいましたら、学校まで連絡を頂ければと思います。よろしくお願ひします。

ご連絡は、物部中学校 高田までお願いします。Tel0285-75-0008

